

令和5年10月31日

当院に通院中の患者さんへ(臨床研究に関する情報)

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の記録をまとめることによって行います。このような研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、対象となる患者さんのお一人ずつから直接同意を得る、あるいは研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

研究課題名 授乳可否データベースを用いた授乳婦の薬剤使用に関する相談応需例の解析及び、授乳情報サマリーの作成と有用性の検証 [ゾルピデム]

研究機関 市立札幌病院 薬剤部・新生児内科 / 北海道医療大学 薬学部

研究責任者 市立札幌病院 薬剤部 後藤仁和

研究の目的

当院における「授乳と薬」の現状を明らかとし、授乳婦と児の安全と安心の一助とするため授乳可否に関する相談があった事例について解析を行う。

研究の方法

1 対象患者

2014年10月～2023年3月に、ゾルピデムを使用中または使用予定の妊婦・授乳婦で、授乳可否に関する相談があった患者

2 利用するカルテ情報

(ア) 薬剤の使用状況(用法用量) (イ) 病名 (ウ) 併用薬の有無 (エ) 医師または薬剤師による授乳可否判断・患者への説明内容 (オ) 分娩時の情報 (カ) 出産直後の栄養方針 (キ) 児の1ヶ月健診時の情報(栄養方法・健診結果) (ク) その他、本人または児に関する健康に関する情報

個人情報の取り扱い

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接同定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

※上記の研究に診療情報を利用することをご了解いただけない場合は、ご連絡ください。

【お問い合わせ先】

北海道札幌市中央区北11条西13丁目
市立札幌病院薬剤部